



令和8年度 (2026年度)

AO入試(総合型選抜)Ⅲ期 学生募集要項

項目	期間
出願受付期間	令和8年(2026年)1月20日(火)～ 1月23日(金)午後5時 必着 ※インターネット出願システムは、令和8年(2026年)1月13日(火) 午前10時 (予定)から事前登録が可能ですが、郵送受付は上記期間に限ります。
第1次選考結果発表 受験票印刷可能日	令和8年(2026年)2月5日(木)午後5時
第2次選考実施	令和8年(2026年)2月9日(月)
合格者発表	令和8年(2026年)2月11日(水)午後5時
入学手続き期間	令和8年(2026年)2月12日(木)～2月18日(水) 必着
入学時期	令和8年(2026年)4月

- ・ インターネットによる出願受付ですが、出願書類の郵送が必要です（受付期間内必着）。
- ・ この「学生募集要項」は、ダウンロード・印刷して試験当日に持参するとともに、入学手続まで保管してください。
- ・ AO入試Ⅲ期に出願する者は、本学で同時期に実施する地域枠入試及び帰国生徒入試（工学部）に出願することはできません。ただし、地域枠入試（医学部医学科）を第1志望とし、AO入試Ⅲ期（医学部医学科）を第2志望として出願することは可能です。
- ・ 試験当日は「東北大学AO入試Ⅲ期受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際、提示してください。
- ・ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、以下のウェブサイトでお知らせします。
PCサイト（東北大学アドミッション機構）：<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>
スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/tohoku/>

東北大

令和7年(2025年)11月

目 次

1	入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）	1
2	募集人員・募集方法等	7
3	出願資格、要件、基準及び選抜方法	
	【文学部】	9
	【教育学部】	10
	【法学部】	11
	【経済学部（文系）】	12
	【経済学部（理系）】	13
	【理学部】	14
	【医学部 医学科】	15
	【医学部 保健学科】	16
	【歯学部】	17
	【薬学部】	18
	【工学部】	19
	【農学部】	20
4	出願手続等	23
5	試験実施日時等	29
6	第1次選考結果発表・通知	32
7	合格者発表	33
8	入学手続	34
9	学生生活	35
10	試験成績通知	36
11	その他	37
12	試験場案内	38

東北大大学の選抜は、インターネット出願を実施しており、募集要項（出願書類を含む。）の紙媒体（冊子）での印刷は行いません。インターネット出願については、事前登録開始（表紙参照）後に本学アドミッション機構ウェブサイトを参照してください。

なお、インターネット出願は、インターネット上の出願情報の登録及び入学検定料の納付だけでは出願が完了しません。

必ず、出願受付期間内（必着）に必要書類を郵送してください。

また、この要項には、郵送が必要な次の書類が添付されています。

- 1 志願理由書
- 2 活動報告書・自己評価書
- 3 志願者評価書

※1 本学所定の様式は、本学アドミッション機構ウェブサイトからダウンロードし、白色のA4用紙に印刷して使用してください。様式によっては両面印刷を必要とするものもあります。

※2 出願書類の記入にあたっては、本学アドミッション機構ウェブサイトに記入例を掲載しますので、参考にしてください。

東北大大学アドミッション機構ウェブサイト <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

1 入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

東北大学の理念

百余年の歴史と輝かしい伝統を有する東北大学は、明治40年（1907）の建学以来、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を掲げ、優れた教育・研究を展開してきました。本学は未来に向けてこの実績を継承しつつ更なる飛躍を図り、世界をリードするワールドクラスの教育・研究拠点として、世界が直面する困難かつ複雑な課題に挑戦し、人類社会の発展に大きく貢献します。

そのために、学部や大学院、研究所等、全学の総力を結集して、人類社会の未来を担う高い倫理性を備えた国際的リーダーを育成するとともに、世界水準の創造的な研究を展開し、その成果を広く社会へ還元することに努めます。

東北大学の特徴

① 創立以来の三つの理念

創立後すぐに「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を確立し、時代に応じてその内容を一層発展させています。

② 教育環境に恵まれた総合大学

10学部、15研究科、3専門職大学院及び6研究所をはじめとする多数の教育研究組織・施設を擁し、学部・研究科と研究所等のスタッフが一体となって教育を行います（教員約3,200人、学部学生入学定員約2,400人、大学院学生入学定員約2,700人）。

③ 研究大学

国際的な研究成果を多数生み出し、先端的研究と教育を一体的に進める大学です。

④ 積極的な地域連携・産学連携

地域や産業界との間に多様な連携を積極的に発展させています。

⑤ 教育研究のグローバル化

本学は国立大学の中でも最も多くの海外協定大学を有する大学の一つであり、活発な教育・研究交流を展開しています。多くの留学生を受け入れるとともに、海外留学を積極的に支援し、グローバルに活躍する人の育成に力を入れています。

東北大学が学部志願者に求める学生像

東北大学では、上記に掲げた理念のもとに、学士課程を通じて、

- ① 専門分野に関する知識及び学問全体への興味関心と幅広い知識に基づく複眼的視野を有し、
- ② 教養ある社会人としての素養を備え、専門分野特有の技能を生かして社会に貢献でき、
- ③ グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚と展望を持ち、基礎能力を備える人を育成します。

また学士課程教育では、幅広い知識や素養を育成する全学教育科目と専門分野の基盤的知識を習得させる専門教育科目を有機的に連関させたカリキュラムを提供し、授業内外での能動的な学習を推進するとともに、学生の自律的学習力を育成します。

このため、東北大学は、上記の本学理念に共感し、

- ① 21世紀の人類社会の課題に対し研究者として真剣に取り組み優れた貢献をしようとする志と
- ② 豊かな学識とリーダーシップを備える職業人として社会の発展に優れた貢献をしようとする志

を抱き、これを実現する固い意志と学問に対する強い好奇心を持つとともに、上記の本学学士課程教育を受けるにふさわしい高水準の学力を備えた学生を求めていきます。高水準の学力とは、具体的には、高等学校等で幅広い教科目を履修して優れた成績を収め、論理的思考力や問題発見力、分析解決能力、豊かな創造力、発想力、表現力、コミュニケーション能力を有することを指します。さらに倫理性や、学問の課題に主体的にリーダーシップを発揮しながら他の学生と協働して取り組むことができる態度を備えていることを求めます。

東北大学の入試方法（学部）

東北大学が求める学生を選抜するために学部、学科（系）、または、専攻ごとに一般選抜入学試験（一般選抜）、AO入試（総合型選抜）及び各種の特別選抜（総合型選抜）を実施します。

一般選抜では、6～7教科8科目の大学入学共通テストで幅広い知識・技能を含む基礎学力を評価するとともに、前期日程（全学部）では3教科、後期日程（2学部）では2教科（理学部、経済学部文系入試）又は1教科（経済学部理系入試）の個別学力試験で、本学の学修に適合する思考力・判断力・表現力等を含むより高い学力を測る試験を行い、これらを主たる選抜資料として合格者を判定します。判定においては個別学力試験の成績を重視します。さらに、調査書と対応したチェックリストにより主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を確認するとともに、経済学部後期日程理系入試では経済社会問題への関心と意欲等を、医学部、歯学部については医療人としての適性を問う面接試験を行います。

東北大学を第一志望とする受験者を対象としたAO入試（総合型選抜）では、高等学校における学業成績や大学入学共通テスト、個別の筆記試験、面接試験や出願書類の審査等による選考を行います。この選考では幅広い知識、技能を含む基礎知識や論理的な思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力等の学力とともに、豊かな人間性や創造力、発想力、倫理性、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度、学問に対する好奇心などを評価します。学力については、一般選抜と同等以上の水準を求めます。

特別選抜（総合型選抜）では、多様な背景を持つ人をそれぞれの特性に基づく試験により評価します。

各学部のアドミッション・ポリシー

文学部

現代世界が直面する複雑で困難な諸課題は、科学技術のみで解決を図ることは難しく、何よりも人間性への深い洞察に根ざした人文社会科学的知見を必要としています。こうした社会的要請に応え、人間性に対する鋭敏な感受性と現実社会に対する透徹した認識とを基盤に、国際社会の発展に積極的に貢献しうる、知性と行動力をもった人材の養成を目指します。

本学部では、上記の理念に共感し、①人間とその言語や文化、社会や歴史に対する関心を強く持ち、それらを探究するための広く深い知識と高度なスキルを習得しようとする人、そのうえでさらには、②合理的かつ批判的な思考に裏付けられた分析能力と判断力を身につけ、グローバル化した現代社会が直面する様々な課題の解決に主体的に取り組もうとする意思を持つ人、を求めていきます。

AO入試Ⅲ期： 文学部での勉学に対する意欲と適性を備え、その個性によって文学部学生の多様化と活性化に寄与し、将来的にも顕著な活躍が期待できる人を求めていきます。そのため、大学入学共通テストの成績によって、文学部の勉学に耐え得る基礎的な学力が十分備わっているかどうかを測ります。これに加え出願書類の審査と面接試験によって、主体的な学習意欲と協調性、学問に対する好奇心、さらには豊かな人間性とコミュニケーション能力を評価します。

教育学部

教育学部は、広い視野で教育をとらえ深く洞察する力、さらには自主的に課題を設定しその解決に向けて企画・実践する力を育成することを目指しています。このため、入学者の受入れにあたり、これらの教育目標に沿った学修の前提として必要な能力と資質を重視します。

AO入試Ⅲ期： 教育について特に強い関心を持ち、課題解決に向けて意欲的に学修し、企画・実践しようとする人を求めます。このため、大学入学共通テストの成績に加え、面接試験及び出願書類により、幅広い基礎学力、ものごとを多面的にとらえて合理的に思考しそれを的確に表現・伝達する能力、そして本学部で学ぶ目的意識の明確さを評価します。

法学部

法学部は、アドバイザリ制・演習などによる少人数教育の徹底を特徴とし、良き社会の構築に寄与する知的人材の育成を理念としています。法学部では、現代社会の直面する諸問題に关心を持ち、大学で養った法学的・政治学的知識と思考力を活かして、社会に貢献する意欲のある人を求めていきます。

AO入試Ⅲ期： 現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての幅広い関心と、法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする強い意欲を持つ人を求めていきます。そのため、大学入学共通テストの成績に加え、出願書類の審査と面接試験を通して、基礎学力と上記の関心・意欲等を評価します。

経済学部

経済学部は、経済学と経営学の融合教育を通じて、人間や社会の事象について知的探求能力を持ち、現代社会が直面する問題の解決に貢献できる指導的人間の養成を目指します。そのため、十分な基礎学力、論理的な思考力、経済と社会への関心、社会への貢献意欲を持つ人を求めていきます。数理的分析手法を重視する近年の教育・研究の動向を踏まえて、人文社会科学的な方法論を軸に経済学・経営学を学ぶ学生を選抜する従来の文系入試に加え、自然科学的思考に強く数理的手法を駆使することができる学生を受け入れる理系入試を設けています。

AO入試Ⅲ期： 経済・社会問題に対して特に強い関心を持ち、その解決に向けて意欲的に行動しようとする人を求めます。そのため、大学入学共通テストにより文系・理系入試区

分に応じた科目配点の成績で基礎学力を確認し、出願書類と面接試験により経済社会問題への関心と意欲、論理的な思考力及びコミュニケーション能力等を評価します。

理 学 部

理学とは自然界の仕組みを究明する最も基礎的な学問であり、素粒子、原子核、原子、分子等のミクロな世界から、生命、地球、宇宙等のマクロな世界に至るまで広範な領域を扱います。

理学部は7つの学科と5つの附属研究施設を持つ我国有数の理学教育研究機関として、21世紀をリードする優れた研究者と、理学的素養を活かして多方面で活躍する指導的人材の育成を使命としています。理学に対する強い興味、柔軟な発想や思考力、問題を解決する高い能力を持ち、知的好奇心と向上心の旺盛な人の入学を望んでいます。

AO入試Ⅲ期： 学業成績が優秀であり、幅広い基礎学力を有し、豊かで柔軟性のある発想力と論理性を持ち、計画的に物事に取り組むことができ、各専門分野への強い好奇心を持った人を求めています。このため、大学入学共通テスト成績のほか、書類審査では、高等学校の教科成績、志望する系に関する関心度・探究心、論理的思考力・理解力・文章表現力等の能力を評価します。また、面接試験では、理解力、知識、コミュニケーション能力、学習意欲、論理的思考力、科学に対する好奇心について総合的に評価します。

各系のアドミッション・ポリシー

物理系 物理系では物理学、天文学、あるいは地球物理学に対して強い興味を持ち、未知の問題に進んで挑戦する人を求めます。

化学系 化学系では、自然科学、特に化学に対する強い好奇心と学習意欲を持ち、自由な発想力と独創性に優れ、化学を専門とする研究者・職業人として自立し、社会に貢献する志を有する人を求めます。

地球科学系 地球科学系では、地球に対する強い好奇心と探求心を有し、科学的な思考力と観察や考察の結果を論理的に説明できる能力がある人を求めます。

生物系 生物系では、生物学に対する強い知的好奇心と探求心を有し、生物学の基礎研究を発展させる力と意欲を持つ人を求めます。

医 学 部

医学部では医学、人類を中心とした生命科学に関する教育により、真理を探究する姿勢を育成します。高い倫理観と使命感を持って、科学的根拠に基づく臨床医学・医療技術を実践できる医療人及び新しい医学のフロンティアを開拓し問題を解決できる医学研究者を養成することを目的としています。

科学の分野に対する優れた理解力・学習能力とともに、生命現象や医療の問題への関心・探究心を持ち、医学や医療を通じて人類の福祉に貢献したいという目的意識があり、病める人の立場になって問題解決のできる人間性を備え、国際的視野で行動できる人を求めています。

AO入試Ⅲ期：

(医 学 科) 将来、医学・医療の指導者として世界で活躍をめざす人を求めています。東北大學で医学教育を受けることを熱望し、対話による相互理解力と医学への強い学習意欲と探究心を持ち、リーダーシップを発揮できる人を歓迎します。大学入学共通テストの成績に加え、筆記試験、書類審査、面接試験によって、医学・医療に関わる学問への関心、探究心、思考力、倫理観などを評価します。

(保健学科) 保健・医療の分野に対する強い関心と学習意欲、探究心を持ち、将来、保健・医療、さらに福祉の分野で指導者として活躍をめざす人を求めています。東北大學で教育を受けることを熱望し、対話による相互理解力を持ち、リーダーシップを発揮できる人を歓迎します。大学入学共通テストの成績に加え、筆記試験、書類審査、面接試験によって、保健・医療に関わる学問への関心、探究心、思考力、倫理観などを評価します。

歯学部

歯学部の教育目標は、豊かな教養と人間性、高い倫理観と「科学する心」を備え、歯学・歯科医療の各分野で指導的立場となる歯科医師、教育研究者を育成することにあります。歯学・歯科医療の知識や技能を十分に修得できる基礎学力を備え、問題解決や知識追求に高い意欲を持ち、多様な価値観を受容する柔軟性、幅広い視野と豊かな感性を持ち、将来、医療に携わる者として相応しい人を求めてています。

AO入試Ⅲ期： 豊かな人間性と高い倫理観を備え、旺盛な知的探究心を持った人を求めています。とくに、歯学・歯科医療を通し人類の健康福祉に貢献する強い意志と行動力を備え、指導的立場で活躍しようとする人の入学を期待しています。大学入学共通テスト、面接試験、書類審査によって、歯学・歯科医療への関心、探究心、思考力、倫理観などを評価します。

薬学部

薬学とは物質と生命の関わりを調べて新しい薬を創り出し、その医療への適用により健康の維持・増進や病気の治療を通じて人類社会の発展に貢献しようとする学問です。

薬学部では、有機化学と物理化学を基礎とする物質科学、生物化学と分子生物学を基礎とする生命科学、そして疾病の解析や薬物治療などから成る医療科学の3つを総合した教育と研究を行います。大学院での教育研究とあわせて、国際的な視野に立ち創薬科学の発展に寄与し得る人と、薬に関する高度な知識と倫理観を有し、適正な医薬品治療の実践と発展にリーダーシップを發揮し得る人を育成することを目的としています。

知的探求心に溢れ、新しい薬の創製に関する研究・開発に強い興味をもつ人、あるいは薬の安全で最適な使用に強い意欲をもつ人、薬を通じて人類の健康増進に貢献したいという強い使命感に燃える人を求めています。

AO入試Ⅲ期： 学業成績が極めて優れ、かつ、東北大学で薬学を学ぶことに強い熱意を持ち、知的探究心に溢れ、創薬研究あるいは薬の専門家として医療の中で使命感を持ってリーダーシップを発揮できる人間性の豊かな人を求めています。大学入学共通テストの成績に加え、書類審査、面接試験によって、薬学・医療に関わる学問への関心、探究心、思考力、倫理観などを評価します。

工学部

工学部は、人間と自然に対する広い視野と深い知識を基盤とし、自ら考えて行動し21世紀の科学技術の発展と革新を担う、創造性豊かな人を育成することを教育目的としています。

学業成績が優秀で、工学部での勉学に強い意欲を持つ人、発想が豊かで柔軟性に富む人、自然界、人間社会に深い興味を持ち、未知の世界に挑戦できる人、論理的にものごとを考えられる人、理論と実践を自ら粘り強く展開していく人、人間に対する深い思いやりを持ち、社会の中でリーダーシップを発揮できる人を求めています。

AO入試Ⅲ期： 大学入学共通テストの成績を含め、学業成績が極めて優秀であり、工学部での勉学に強い意欲を持ち、発想が豊かで柔軟性があり、計画的に物事に取り組むことができ、粘り強く未知の世界に挑戦しようとする人を求めています。このため、大学入学共通テスト成績のほか、出願書類審査では、高等学校の教科成績、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等を評価し、筆記試験では、論理的思考力、独創性、表現力、作文能力、英文読解力等について評価します。また、面接試験では、科学技術についての知識、コミュニケーション能力、独創性やひらめき、学問や研究に対する熱意や積極性、視野の広さや倫理観等について評価します。

農学部

農学部では、人類の生存や福祉の向上に密接した食料・健康・環境などの科学分野に関する独創的な基礎及び応用研究を推し進めています。この中で学生諸君が専門的な知識・技術や総合的思考力を身につけ、国際的視野を持って社会で活躍できる人に育つための教育を本学部は目指しています。従って、これらの科学分野の学問と研究に強い関心と勉学意欲を持ちつつ個々の能力を本学

部で磨き、将来様々な問題の解決に主体的に取り組み、果敢に挑戦する社会のリーダーとなりうる人の入学を求めていきます。

AO入試Ⅲ期： 広い分野の基礎学力に優れ、農学に強い関心と勉学意欲を持ち、豊かで柔軟な発想と論理的な思考ができる人を求めます。

大学入学共通テストの成績、高校での成績・活動内容に加え、農学分野の学問と研究に対する勉学意欲を面接試験で評価します。

2 募集人員・募集方法等

(1) 募集人員

AO入試Ⅲ期により募集する学部・学科及び募集人員は、次の表のとおりです。

学 部 ・ 学 科 等		募集人員
文学部	人文社会学科	36
教育学部	教育科学科	7
法学部	法 学 科	24
経済学部	経済学科 経営学科	文 系 58 理 系 10
理学部	物 理 系	物理学科 宇宙地球物理学科
	化 学 系	化学科
	地 球 科 学 系	地圈環境科学科 地球惑星物質科学科
	生 物 系	生物学科
理 学 部 計		32
医学部	医 学 科	
	保健学科	看 護 学 専 攻
		放射線技術科学専攻
		検査技術科学専攻
医 学 部 計		42
歯 学 部	歯 学 科	10
薬 学 部	創薬科学科, 薬 学 科	24
工 学 部	機 械 知 能 ・ 航 空 工 学 科	
	電 気 情 報 物 理 工 学 科	
	化 学 ・ バ イ オ 工 学 科	
	材 料 科 学 総 合 学 科	
	建 築 ・ 社 会 環 境 工 学 科	
	工 学 部 計	
農 学 部	生物生産科学科, 応用生物化学科	22
計		387

(注 1) 全学部とも、選考の結果によっては合格者数が募集人員に満たない場合がありますが、その欠員分は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

(注 2) 医学部医学科では、医師免許取得後に宮城県又は岩手県の地域医療に9年間従事することを確約できる者を対象に、「特別選抜入学試験（地域枠入試）」を実施します。地域枠入試を第1志望とし、AO入試Ⅲ期を第2志望として併願することができます。詳細は、「令和8年度（2026年度）東北大学特別選抜入学試験学生募集要項（地域枠入試）」を確認してください。

(2) 募集方法及び学科等の決定方法

学部・学科	募集方法	決定方法と時期
文学部	学部単位で募集します。	本人の志望、学業成績等により、所属専修を決定し、2年次から配属されます。
教育学部 法学部	学部単位で募集します。	――
経済学部	文系入試・理系入試の2入試単位で募集します。 志願する入試区分を一つ選んでください。	本人の志望等により所属学科を決定し、3年次から配属されます。
理学部	系単位で募集します。 志願する系を一つ選んで出願してください。	物理系及び地球科学系については、本人の志望、学業成績等により、所属学科を決定し、2年次後期から配属されます。
医学部	医学科 学科単位で募集します。	――
	保健学科 専攻単位で募集します。 志願する専攻を一つ選んで出願してください。	――
歯学部	学部単位で募集します。	――
薬学部	学部単位で募集します。	本人の志望と学業成績に基づいて決定し、創薬科学科（修業年限4年）又は薬学科（修業年限6年）のいずれかに3年次後期から配属されます。
工学部	学科単位で募集します。 志願する学科を一つ選んで出願してください。	本人の志望、学業成績等に基づいて、所属コースを決定し、次の時期に配属されます。 機械知能・航空工学科 2年次 電気情報理工学科 2年次 化学・バイオ工学科 4年次 材料科学総合学科 4年次 建築・社会環境工学科 2年次
農学部	学部単位で募集します。	本人の志望、学業成績等により、所属学科を決定し、2年次から配属されます。

3 出願資格、要件、基準及び選抜方法

AO入試Ⅲ期（文学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学文学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 学問・研究に対する熱意と独創性、及び、文学部で学ぶ積極的な意思を持つこと。 ④ 教科以外の活動においても優れた才能を示し、文学部学生の多様化と活性化に寄与するとともに、将来的に社会的な活躍が期待できること。</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語やその他の外国語に関する資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、出願書類を参考にして、文学部の学問・研究に対する熱意や問題関心、独創性や積極性、及び文学部で学ぶ積極的な意思その他について質問します。それにより、自分の考えを口頭で的確に表現できるかどうかを評価します。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行います。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配 点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	200	200	200	100	200	50	950	350※	1,300

※ 出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（教育学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学教育学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れています。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 人間と教育に幅広い関心を持ち、創造的な思考力を有すること。</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、出願書類に基づく試問Aと課題論文に基づく試問Bを受験者ごとに行います。

試問Aでは、出願書類を参考にして、志願理由、学習目標及び学習意欲を評価します。

試問Bでは、特定のテーマに関する課題論文作成を課し、それを踏まえて、多面的かつ論理的思考力及び発表能力やコミュニケーション能力を、個人面接を踏まえて評価します。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行なうことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行ないます。

（4）配点

	大学入学共通テスト							面接試験		合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計	試問A	試問B	
第2次選考	200	200	200	100	400	50	1,150	100	100	1,350

※出願書類の評価は、試問Aに含めます。

(1) 出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学法学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての幅広い関心と、法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする強い意欲を持つこと。</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

(2) 選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、出願書類を参考にして、現代社会に生じる法的・政治的諸問題についての関心の程度、法律・行政に関する実務や研究に将来携わろうとする意志の強さ等について、評価します。

(3) 第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

(4) 配点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	200	200	200	100	200	50	950	400※	1,350

※出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（経済学部（文系））

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	次のいずれかに該当する者とします。 ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者 参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 ① 本学経済学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）
出願基準	① 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ② 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ③ 経済と社会の問題に対して特に強い関心を持ち、論理的な思考力とコミュニケーション能力を有すること。 以上の点で、校長から高い評価を得ている者

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行います。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	300	300	300	150	300	50	1,400	400	1,800

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（経済学部（理系））

(1) 出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者 <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本学経済学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照） ③ 次の科目を履修した者又は履修中の者 《新教育課程履修者》 「数学I」、「数学II」、「数学III」、「数学A」及び「数学B」（理数科にあっては、「理数数学I」、「理数数学II」及び「理数数学特論」） なお、「数学C」については、履修しておくことが望ましい。 《旧教育課程履修者等》 「数学I」、「数学II」、「数学III」、「数学A」及び「数学B」（理数科にあっては、「理数数学I」、「理数数学II」及び「理数数学特論」） 上記科目名が、高等学校等で履修できない場合は、出願受付期間開始日の1か月前までにアドミッション課へ問い合わせてください。
出願基準	<ul style="list-style-type: none"> ① 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ② 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ③ 経済と社会の問題に対して特に強い関心を持ち、論理的な思考力とコミュニケーション能力を有すること。 <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

(2) 選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

(3) 第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行います。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

(4) 配点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	300	125	300	300	300	75	1,400	400	1,800

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

○新教育課程履修者と旧教育課程履修者等の定義

新教育課程 履修者	<ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者
旧教育課程 履修者等	上記以外の者

AO入試Ⅲ期（理学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 〔https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm〕</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学理学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ② 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ③ 志願する系における学問に深い関心を持ち、それを学んでさらにその研究を推進する意欲と能力を有すること。</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験は、系別に行い、理解力、知識、コミュニケーション能力、学習意欲、論理的思考力、科学に対する好奇心について総合的に評価します。

物理系では、面接試験の中で物理と数学に関する口頭試問を行います。

化学系では、面接試験の中で化学に関する口頭試問を行います。

地球科学系では、面接試験の中で理科分野の基礎理解に関する口頭試問を行います。

生物系では、面接実施前に生物学に関する小作文を課し、面接の参考にします。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	200	100	200	200	200	50	950	200	1,150

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（医学部医学科）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学医学部医学科での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 人を対象とする生命科学や医学・医療に関わる学問に強い関心と、将来への具体的な展望を持ち、旺盛な探究心・創造的な思考力・高い倫理観を有すること。</p> <p>また、国際的なリーダーとして活躍をめざす情熱と積極性を有していること。</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績、筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験では、医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力、論理的かつ多面的な思考力、独創性、表現力、作文能力などについて評価します。

面接試験では、出願書類の内容を参考にして医師としての適性や医学研究者としての適性を評価します。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容及び大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第2次選考	200	100	200	400	200	50	1,150	280	280	1,710

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（医学部保健学科）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学医学部保健学科での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、各専攻が指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 保健・医療の分野に対する強い関心と探究心を持ち、協調性を有すること。また、将来、保健・医療さらに福祉の分野で指導者として活躍が期待できる資質を有すること。</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績、筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

筆記試験では、論理的思考力、英文読解力、文章表現力などの能力を評価します。

面接試験では、保健学への関心や学習意欲、探究心、論理性、コミュニケーション能力など、医療人、研究者としての適性を評価します。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容及び大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第2次選考	300	150	300	300	300	50	1,400	320	320	2,040

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（歯学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和7年（2025年）3月から令和8年（2026年）3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学歯学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 豊かな人間性と高い倫理観を備え、旺盛な知的探究心を有すること。とくに、歯学・歯科医療を通じ人類の健康福祉に貢献する強い意志と行動力を備え、指導的立場で活躍しようとする熱意を有すること。</p> <p>以上の点で、学校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など＊参照）を評価します。

面接試験では、出願書類の内容を参考にして歯科医師としての適性や歯科医学研究者としての適性を評価します。

*語学その他の資格・検定試験、段位、生徒会活動、クラブ活動、各種大会・コンテストやコンクール、ボランティア活動、留学経験等

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行います。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	400	200	400	400	400	50	1,850	500	2,350

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（薬学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学薬学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 論理的思考力、指導者としての資質、教科以外の活動における活躍等を有すること。 以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、知識、理解力、表現力、勉学意欲、薬学を学ぶ者としての適性を評価します。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配 点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	200	100	600	600	400	50	1,950	400	2,350

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（工学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学工学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 ② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。 ② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。 ③ 本学工学部での勉学に強い意欲を持ち、発想が豊かで柔軟性があること。 以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績、筆記試験及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

筆記試験では、論理的思考力、独創性、表現力、作文能力、英文読解力などについて評価します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、学校内外の様々な学習成果や活動実績、資格等（英語の資格・検定試験など＊参照）を評価します。

面接試験では、知識の程度や正確さ、コミュニケーション能力、独創性やひらめき、学問や研究に対する熱意や積極性などについて評価します。

*語学その他の資格・検定試験、国際科学オリンピック、生徒会活動、クラブ活動、各種大会・コンテストやコンクール、ボランティア活動、留学経験等

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行うことがあります。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配 点

	大学入学共通テスト							筆記試験	面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計			
第2次選考	200	100	200	200	200	50	950	100	200	1,250

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

AO入試Ⅲ期（農学部）

（1）出願資格、出願要件及び出願基準

出願資格	<p>次のいずれかに該当する者とします。</p> <p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年（2026年）3月までに修了見込みの者</p> <p>参考 文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧 [https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314/004.htm]</p>
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <p>① 本学農学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② 令和8年度（2026年度）大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者（21～22ページ参照）</p>
出願基準	<p>① 本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。</p> <p>② 本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。</p> <p>③ 農学に強い関心と勉学意欲を持ち、豊かで柔軟な発想と論理的な思考ができる者</p> <p>以上の点で、校長から高い評価を得ている者</p>

（2）選抜方法

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定します。

出願書類については、高等学校の教科成績のほか、資格等（英語の資格・検定試験など）を評価します。

面接試験では、実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では、出願書類と小作文を参考に、農学への関心度と知識、発想の柔軟性と豊かさ、表現力、行動力、協調性等を総合的に評価します。なお、小作文そのものは採点の対象にしません。

（3）第1次選考

志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、大学入学共通テストの成績により第1次選考を行います。この場合は、第1次選考合格者にのみ第2次選考を行います。

（4）配点

	大学入学共通テスト							面接試験	合計
	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	小計		
第2次選考	200	100	200	200	200	50	950	300	1,250

*出願書類の評価は、面接点に含めます。

大学入学共通テスト利用教科・科目〔AO入試Ⅲ期〕

※ 志望する学部の利用教科・科目を確認してください。なお、各学部（学科・専攻）が指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった者は、失格とします。

※ ◎印は指定科目を、○印は選択科目を示します。

① [文系型]

大学入学共通テスト出題教科・科目			文 学 部	教 育 学 部	法 学 部	経 済 学 部 (文 系)	備 考
出題教科	グループ	出題科目					
国語		『国語』	◎	◎	◎	◎	
地理歴史 公 民		『歴史総合、日本史探究』	○	○	○	○	2科目選択 「公共、倫理」と「公共、政治・経済」の2科目を選択することはできません
		『歴史総合、世界史探究』	○	○	○	○	
		『地理総合、地理探究』	○	○	○	○	
		『公共、倫理』	○	○	○	○	
		『公共、政治・経済』	○	○	○	○	
数 学	①	『数学I、数学A』	◎	◎	◎	◎	
	②	『数学II、数学B、数学C』	◎	◎	◎	◎	
理 科		『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 (注)1参照	○	○	○	○	1科目選択 2科目受験した場合は、 <u>第1解答科目の成績</u> を利用します。
		『物理』	○	○	○	○	
		『化学』	○	○	○	○	
		『生物』	○	○	○	○	
		『地学』	○	○	○	○	
外 国 語		『英語』	○	○	○	◎	(文・教育・法) 1科目選択 『英語』については、 リスニングを含みます。 (注)3参照
		『ドイツ語』	○	○	○		
		『フランス語』	○	○	○		
		『中国語』	○	○	○		
		『韓国語』	○	○	○		
情 報		『情報I』	◎	◎	◎	◎	

② [理系型]

大学入学共通テスト出題教科・科目			経 済 学 部 (理 系)	理 学 部	医学部		歯 学 部	薬 学 部	工 学 部	農 学 部	備 考
出題教科	グループ	出題科目			医 学 科	保 健 学 科					
国語		『国語』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
地理歴史 公 民		『歴史総合、日本史探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	1科目選択 2科目受験した場合は、 <u>第1解答科目の成績</u> を 利用します。
		『歴史総合、世界史探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『地理総合、地理探究』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『公共、倫理』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『公共、政治・経済』	○	○	○	○	○	○	○	○	
数 学	①	『数学I、数学A』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	②	『数学II、数学B、数学C』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理 科		『物理』	○	○	○	○	○	○	○	○	(経済(理系)・理・ 医・歯・薬・農) 2科目選択 (注)2参照
		『化学』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『生物』	○	○	○	○	○	○	○	○	
		『地学』	○	○						○	
外 国 語		『英語』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	『英語』については、 リスニングを含みます。 (注)3参照
情 報		『情報I』	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

(注) 1 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、4つの出題範囲から2つを選択解答する科目です。

2 理学部については、志願する系ごとに以下の科目を指定します。

物理系：「物理」のほかに「化学」「生物」「地学」から1科目

化学系：「化学」のほかに「物理」「生物」「地学」から1科目

地球科学系：「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目

生物系：「生物」のほかに「物理」「化学」「地学」から1科目

3 外国語の『英語』については、リーディング(100点満点)、リスニング(100点満点)の成績を、
リーディング(150点満点)、リスニング(50点満点)の配点に換算して得た合計点を素点として利用します。

なお、文学部、教育学部、法学部で『英語』以外の科目を受験した者については、

筆記(200点満点)の成績を、素点として利用します。

また、『英語』のリスニングの受験を免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を、

リーディング(200点満点)に換算した点を素点として利用します。

4 令和7年度(2025年度)以前の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績は、利用しません。

4 出願手続等

(1) インターネット出願の流れ

インターネット出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

1 募集要項の確認・必要書類の取得



- ・本募集要項で、出願資格（9～20 ページ）や出願に必要な書類（25～26 ページ）等を確認してください。
- ・出願書類の「調査書」「志願者評価書」は、事前に在籍（出身）高校等に発行を依頼してください。

2 インターネット出願登録サイトで出願登録



- ・東北大学アドミッション機構ウェブサイトからインターネット出願登録サイトにアクセスし、出願する学部や志願者の情報等の必要事項を入力してください。
- ・**入学検定料の入金後は、登録した内容は変更できません。**登録するときは、誤りのないように、確認しながら慎重に行ってください。
- ・一次保存の機能がありますので、在籍（出身）高校等での確認などに有効に利用してください。

3 顔写真の登録



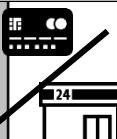
- ・証明写真等のデータを、インターネット出願登録サイトに登録（アップロード）してください。
- ・登録できるデータや写真の内容については、26 ページを確認してください。

4 大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続（Web 方式）



- ・大学入学共通テスト出願サイトに登録されている情報を入力し、登録します。
【注】この登録が完了しないと、入学検定料の支払いができません。

5 入学検定料の支払い



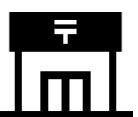
- ・入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を納入してください。支払う際には所定の手数料がかかります（志願者負担）。
- ・詳細は、26 ページやインターネット出願登録サイトのガイドラインを参照してください。
【注】出願登録、入学検定料の納入だけでは、出願したことになりません。

6 出願書類の印刷・準備



- ・インターネット出願登録サイトから、「入学志願票」「宛名ラベル」を印刷してください。市販の角形2号封筒に「宛名ラベル」を剥がれないように貼ってください。
- ・出願に必要な書類（25～26 ページ）がそろっているかどうか、再度確認してください。

7 出願書類の郵送（1月23日（金）午後5時必着）



- ・郵便局の窓口から、「速達・簡易書留」郵便で、出願書類を郵送してください。
- ・出願書類は、**令和8年（2026年）1月23日（金）午後5時、大学に必着**です。この期日までに到着しない場合、出願は受け付けませんので、注意してください。

出願手続は、インターネット上の出願情報の登録、入学検定料の納入を経て、出願期間内に必要な出願書類を速達・簡易書留郵便で本学に郵送（期間内必着）することで完了します。

インターネット上の出願情報の登録及び入学検定料の納入だけでは出願手続が完了しませんので、注意してください。

（2）出願期間

令和8年（2026年）1月20日（火）～1月23日（金）午後5時（必着）

ただし、インターネット上の出願情報の登録及び入学検定料の納入は、令和8年（2026年）1月13日（火）10時（予定）から可能です。

出願書類は、インターネット出願登録サイトから印刷した宛名ラベル（A4判・カラー印刷）を貼った市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れ、必ず**速達・簡易書留郵便で郵送**してください（宛名ラベルは、入学検定料の納付及び写真のアップロードが完了しないと印刷できません。）。

持参した場合は、受け付けません。

(3) 出願書類等

提出が必要な書類及びインターネット出願登録サイトからアップロードが必要な書類は次のとおりです。

なお、出願にあたっては、今後本学アドミッション機構ウェブサイトに掲載予定のインターネット出願登録サイトのガイダンスページをよく確認してください。また、出願書類の記入にあたっては、本学アドミッション機構ウェブサイトに様式及び記入例を掲載しますので、参考にしてください。

(東北大学アドミッション機構 <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

ア 提出が必要な書類

①	入 学 志 願 書 「所 定 用 紙」	<ul style="list-style-type: none"> インターネット出願登録サイトから、A4 判・カラー印刷したもの を提出してください。 なお、印刷は、写真的アップロード及び大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続（Web 方式）後、入学検定料の納付が完了すると可能になります。 出願書類提出後は、志願学部・系・学科・専攻の変更を認めません。
②	志 願 理 由 書 「所 定 様 式」	<p>志願者全員提出</p> <ul style="list-style-type: none"> 志願者が自筆又は文字入力して作成してください。 経済学部を志願する者は志願する入試区分（文系・理系）を、理学部、医学部保健学科及び工学部を志願する者は志願する系・学科・専攻を一つ選び、その入試区分名又は系・学科名・専攻名を記入してください。
③	活 動 報 告 書・ 自 己 評 価 書 「所 定 様 式」	<p>文学部・経済学部・医学部・歯学部・薬学部・工学部志願者のみ提出</p> <ul style="list-style-type: none"> 志願者が自筆又は文字入力して作成してください。 経済学部を志願する者は志願する入試区分（文系・理系）を、医学部保健学科及び工学部を志願する者は、志願する学科・専攻を一つ選び、その入試区分名又は学科名・専攻名を記入してください。 活動の成果等を証明する書類は添付する必要はありません。
④	英語の資格・検定 試験の成績証明書等 (文学部の場合は、その他の外国語も含む。)	<ul style="list-style-type: none"> 英検、TOEFL®TEST、TOEIC®, GTEC 等の英語の資格・検定試験の成績証明書等、成果や習得した能力を示すものがあれば提出してください。 日本国内で TOEIC®を受験した場合は、必ずデジタル公式認定証を印刷したものを提出してください。 (写し・A4 判で提出)
⑤	調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> 在学（出身）校長が作成し、厳封したものを提出してください。 本学アドミッション機構ウェブサイトに調査書記入にあたっての注意事項を掲載していますので、参考にしてください。 調査書作成上の注意 <ol style="list-style-type: none"> 評定平均値、出欠の記録、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項、備考欄等についても必ず記入してください。 既卒者は、卒業後に発行されたものを提出してください。 出身学校が被災等の理由によって調査書の提出ができない場合は、事前にアドミッション課に相談してください。
⑥	志 願 者 評 価 書 「所 定 様 式」	<ul style="list-style-type: none"> 在学（出身）校において作成し、厳封したものを提出してください。 「4 学業における特記事項」及び「5 人物所見」欄は、志願学部が文学部、教育学部、経済学部、医学部医学科、歯学部及び薬学部の場合のみ記入してください。

(注) TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP 及び TOEIC は ETS の登録商標です。

TOEFL iBT® TEST については、Home Edition にて取得したスコアの提出も認めます。

イ インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの

写真データ	<ul style="list-style-type: none">・出願登録・入学検定料納入後、インターネット出願登録サイトで志願者本人の写真をアップロードしてください。・写真は、3か月以内に撮影した志願者本人が判別できるもので、正面向き・上半身無帽・無背景（背景や柄がないもの）とします。・使用できるデータは、jpeg 又は png 形式のもので、100KB～5MB サイズのものに限ります。
-------	--

ウ インターネット出願サイトで登録が必要なもの

大学入学共通テスト 出願サイト登録 データ	<ul style="list-style-type: none">・大学入学共通テスト出願サイトに登録されている「ユーザ ID」、「パスワード」、「大学入学共通テスト申込番号」を入力してください。
-----------------------------	---

その他の留意事項は、次のとおりです。

- 1 出願書類に不足、記入もれ等の不備がある場合は、受け付けません。
- 2 出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- 3 受付後の出願取下げは認めません。
- 4 出願後の出願書類の記載内容変更及び出願書類の追加提出は認めません。
- 5 受け付けた出願書類は返還しません。
- 6 出願書類受付後に大学入学共通テストの各学部が指定する教科・科目（21～22 ページ参照）を1科目でも受験していないことが判明した場合は、AO入試Ⅲ期を受験できない旨を本人에게通知します。

（4）生成 AI の利用に関する留意事項について

- ①出願書類は、入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）を参照し、自身で考えて作成してください。
- ②出願書類の評価においては、生成 AI の利用の有無が評価結果に影響を与えないようにします。

（5）入学検定料の納入

- ・ 入学検定料 17,000 円を所定の期間内（令和 8 年（2026 年）1 月 13 日（火）～1 月 23 日（金）午後 5 時）に払い込んでください。
なお、支払手数料として、入学検定料の他に 700 円が必要です。
- ・ 納入の詳細については、インターネット出願登録サイトを参照してください。
- ・ 本学では、令和 7 年度（2025 年度）に日本国内で発生した風水害等の災害による被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会の確保を図るために、令和 7 年度（2025 年度）に本学が実施する入学試験において、入学検定料免除の特別措置を行います。
詳細は本学アドミッション機構ウェブサイト（<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>）を参照してください。

入学検定料の返還請求

入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合はいかなる理由があっても納付済みの入学検定料は返還しません。

① 入学検定料返還請求ができる場合

1. 入学検定料を納付したが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
2. 入学検定料を誤って二重に納付した場合
3. 第 1 次選考の結果、不合格となった場合（第 2 次選考にかかる入学検定料 13,000 円を返還します。）

<p>4. 出願受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合 (第2次選考にかかる入学検定料13,000円を返還します。)</p> <p>② 返還請求方法について</p> <p>本学アドミッション機構ウェブサイトに、請求方法等の詳細を掲載します。 (東北大学アドミッション機構 https://www.tnc.tohoku.ac.jp/)</p>
--

(6) 受験記号番号について

出願受付期間終了後（2026年1月26日（月）以降），出願登録の際に登録したメールアドレスあてに、受験記号番号を付番することをお知らせするメールをお送りします。メールを受信後、出願登録サイトにアクセスし、受験記号番号を、必ず確認してください。

なお、お知らせのメールは、出願書類受領後、順次お送りします。多くの出願があるため、出願書類発送から時間差が生じる場合がありますが、あらかじめご了承願います。

(7) 国公立大学の一般選抜への出願について

AO入試Ⅲ期志願者は、国公立大学の一般選抜にも出願することができます。

(8) 受験上及び修学上の配慮について

本学では、疾病・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を必要とする志願者に対し、個々の症状や状態に応じた受験上の配慮を行います。配慮を希望する場合は、以下の事項及び本学ウェブサイト（<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/disability-services.php>）を確認し、下記期限までに申請してください。

なお、期限後の申請についても配慮検討の対象となります。申請が遅くなるほど十分な検討・検証ができず、配慮対応が限定される可能性がありますので、できるだけ早めに申請してください。

<1>申請期限：2025年12月5日（金）

<2>申請書類等について（フォームでの申請及び必要書類の郵送、両方必要です。）

- ① 受験上及び修学上の配慮申請フォーム（オンラインのみ）
(申請フォームは上記本学ウェブサイトに掲載しています。)
- ② 診断書：郵送
- ③ 障害者手帳の写し：所持の場合は郵送
- ④ 大学入試センターに提出する（提出した）「受験上の配慮申請書」（写し）
- ⑤ 大学入試センターに提出する（提出した）「診断書」（写し）
- ⑥ 大学入試センターから送付される「受験上の配慮事項審査結果通知書」（写し）

※ ②については、大学入試センターに提出する「診断書」の写しをもって代えることができます。

※ ④、⑤が大学入試センターに提出済のため写しが手元に無い場合は、⑥のみ郵送してください。

※ ⑤の郵送が可能な場合は、②の郵送は不要です。

※ ⑥の「受験上の配慮事項審査結果通知書」は、9月下旬または11月下旬頃までに大学入試センターから送付されます。

<3>配慮対象者、配慮の例（一部、本学での実績を含む）

区分	配慮対象者	配慮の例（一部、本学での実績を含む）
視覚関係	・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者	・拡大文字問題冊子の配付 ・拡大鏡等の持参使用 ・iPadによる問題冊子の閲覧

	<ul style="list-style-type: none"> ・上記以外の者 	<ul style="list-style-type: none"> ・窓側の明るい座席を設定 ・試験場側で照明器具を準備 ・直射日光を避けて廊下側の座席を設定
聴覚 関係	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の者 	<ul style="list-style-type: none"> ・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に設定 ・補聴器又は人工内耳の装用 ・手話通訳士の配置
病弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室を 1 階に設定 ・車いすの持参使用 ・杖の持参使用 ・トイレに近い試験室を設定 ・別室の設定 ・試験室前までの付添者同伴 ・試験場への乗用車での入構 ・喘息用吸入器の持参使用 ・発作時に看護室で休養 ・インスリンポンプの持参使用 ・インスリン測定器の持参使用 ・常備薬の持参使用
肢体 不自 由等	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能上、座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験室を 1 階に設定 ・車いすの持参使用 ・杖の持参使用 ・補装具の持参使用 ・可能な限り答案を判読する ・トイレに近い試験室を設定 ・試験室前までの付添者同伴 ・試験場への乗用車での入構
発達 障害	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験時間の延長（1.3 倍） ・別室の設定 ・拡大文字問題冊子の配付 ・イヤーマフの持参使用 ・トイレに近い試験室を設定 ・可能な限り答案を判読する
その 他	<ul style="list-style-type: none"> ・吃音、偏頭痛等、上記以外の者 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接での配慮（会話が止まつても配慮する） ・頭痛薬の服用

< 4 > 試験当日

審査後、配慮事項決定通知を送付します。本通知を試験当日に持参してください。

※審査には最大で 1 か月程度要します。

5 試験実施日時等

(1) 試験実施日時等 (試験場は「12 試験場案内」及びウェブサイト(受験票の URL 又は二次元コード参照)で確認してください。)

試験実施期日	学部・学科	時 刻	内 容	
令和 8 年 (2026 年) 2 月 9 日 (月)	文 学 部	10:00～	面接試験	
	教 育 学 部	10:00～	面接試験	
	法 学 部	9:00～	面接試験	
	経済学部	文系	10:30～	面接試験
		理系	10:30～	面接試験
	理 学 部	9:00～	面接試験(※1)	
	医 学 部	9:30～11:30	筆記試験	
		13:00～	面接試験	
		11:00～12:00	筆記試験	
		13:30～	面接試験	
	歯 学 部	9:30～	面接試験	
	薬 学 部	9:30～	面接試験	
	工 学 部	11:00～12:00	筆記試験	
		13:30～	面接試験	
	農 学 部	9:30～	面接試験 (※2)	

(注) 試験の詳細については、ウェブサイトに掲載する入学志願者への注意事項等でお知らせします。

※1 理学部(生物系)の面接試験では、実施前に生物学に関する小作文を課します。面接では、小作文と出願書類を参考資料として用います。

※2 農学部の面接試験では、実施前に農学に関する話題で小作文を課します。面接では、小作文と出願書類を参考資料として用います。なお、小作文そのものは採点の対象にしません。

(2) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、試験前日までに、試験場・道順等を確認するため、「12 試験場案内」及びウェブサイト（受験票の URL 又は二次元コード参照）により試験場を確認しておいてください。
ただし、試験室の下見は認めません。
- ② 試験場へは公共交通機関又は徒歩により来場してください。公共交通機関を利用する場合は、天候等も考慮に入れてください（試験当日は、時間に余裕を持って、早めに移動することを心がけてください。）。
- ③ 自家用車、バイク及び自転車での入構はできません。また、受験者以外は、試験場には入場できません。
- ④ 試験当日は、「東北大學 A〇入試Ⅲ期受験票」（インターネット出願登録サイトから A4 判・カラーで印刷し必要部分を切り取り）及び「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参し、試験場に入場する際、提示してください。
なお、受験票を忘れた場合は、試験当日、試験場受付に申し出てください。
※ 「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続の際に必要となりますので、大切に保管してください。
- ⑤ 遅刻した場合は、試験場受付に申し出てください。遅刻者の取扱いについては、ウェブサイトに掲載する入学志願者への注意事項等で必ず確認してください。
なお、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、その状況によっては、試験開始時刻が繰り下げられることもありますので、留意してください。
※ 所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、以下のウェブサイトでお知らせします。
・PC サイト（東北大學アドミッション機構）：<https://www.tnc.tohoku.ac.jp>
・スマホ・携帯電話サイト：<https://daigakujc.jp/tohoku/>
(「東北大學 TOP」→「入試情報」)
- ⑥ 昼食は各自で用意してください。
- ⑦ 本学キャンパス内及び敷地周辺は全面禁煙です。
- ⑧ キャリーバック等の大きな荷物は、受験の際、座席の脇に置くことができます。ただし、監督者の巡回に支障があるときなど、監督者の判断により、受験者の了承を得た上で、試験室の空いているスペースに移動する場合があります。
- ⑨ 試験時間中に使用できるもの
試験時間中に使用できるものは以下のとおりです。



使用できるもの	留 意 事 項
東北大學受験票 大学入学共通テスト受験票	机の上の見やすいところに置いてください。また、退室の際には必ず携帯してください。
黒鉛筆、シャープペンシル、 消しゴム、鉛筆削り（小型）	商標等が印刷されている鉛筆、シャープペンシル及び消しゴム等の使用は認めますが、和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。
時計	計時機能のみ使用を認めます。 ・アラーム機能やバイブレータ機能、時報機能を使用することはできませんので、試験室に入る前に設定は必ず解除してください。 ・情報端末としての機能を有するものは、⑩の「試験時間中に使用できないもの」に含まれます。
メガネ	メガネをかけたりはずしたりすることはかまいません。 ・情報端末としての機能を有するものは、⑩の「試験時間中に使用できないもの」に含まれます。
ハンカチ、座布団、ひざ掛け、目薬、 使い捨てカイロ、手袋（多汗症用を含む。）	使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
ティッシュペーパー	使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を受けてから、袋から出して机の上に置き、使用してください
薬	監督者に申し出て許可を受けてから、薬の服用を行ってください。

マスク	写真票による本人確認の際には、マスクを外していただきます。
-----	-------------------------------

⑩ 試験時間中に使用できないもの

⑨の「試験時間中に使用できるもの」以外の物品の使用はできません。机上（物入れ部分も含む。）に置いていたり、身に付けていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。

以下に「試験時間中に使用できないもの」の一例を示します。

使用できないもの（主なもの）	留 意 事 項
情報端末、通信機能のある機器 例) 携帯電話、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ、スマートグラス等のウェアラブル端末	試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験開始前にかばん等の中にしまうよう指示します。 なお、試験時間中にかばん等の中で着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
音の出る機器等	時計として使用することはできません。
ストップウォッチ、キッチンタイマー、学習タイマー	解答時には使用できませんので、椅子の下に置いてください。
定規、コンパス、下敷き、筆入れ、シャープペンシルの芯入れ（ケース）	監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
耳せん	着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうこともあります（商標等を除く。）。
文字や地図等がプリントされている上着等	試験実施中は、試験室内での飲食はできません。

⑪ 不正行為を行った者は、失格とします。

⑫ 試験場内では監督者ならびに係員の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格となることもあります。

⑬ 「学生募集要項」は、ダウンロード・印刷して試験当日に持参するとともに、入学手続まで保管してください。

⑭ 本学は、受験者に対する合否電報の取扱いは行っていません。また、試験場周辺及びその他の場所での合否電報等の取扱いについても、本学では一切責任を負いません。

（3）試験時の注意事項

① 試験中は監督者の指示に従ってください。

② すべての試験を必ず受験してください。試験を1つでも欠席すると、失格となります。

③ 試験開始後及び試験終了後に監督者が指示するまでは退室できません。

なお、試験時間中の体調不良又はトイレ等により、やむを得ず一時退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室していた時間分の試験時間の延長は認められません。

（4）感染症に関する注意事項

試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、新型コロナウイルス感染症等）にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りではありません。

なお、本学では上記理由による追試験は行いません。

受験者の皆さんには、試験当日に万全の体調で試験に臨めるよう、感染予防・健康管理に十分ご留意願います。

6 第1次選考結果発表・通知

(1) 第1次選考結果の発表

第1次選考合格者の受験記号番号を、令和8年（2026年）2月5日（木）午後5時（予定）に、以下のウェブサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

スマホ・携帯電話サイト

<https://daigakujc.jp/tohoku/>



※パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからもアクセス可能です。

○掲載期間 令和8年（2026年）2月5日（木）午後5時（予定）～2月9日（月）

第1次選考結果の掲示発表は行いません。

合否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 受験票について

第1次選考結果発表後、2月5日（木）午後5時（予定）から、出願登録サイトで受験票の印刷が可能になります。

受験票は必ずA4判でカラー印刷し、必要部分を切り取った上で試験当日、「大学入学共通テスト受験票」とともに持参してください。

印刷する受験票には、受験票のほかに、学部ごとに入学志願者への注意事項や試験場案内が確認できるウェブサイトのURLや二次元コードを掲載していますので、受験に際して必ず確認してください。

7 合格者発表

(1) 合格者の発表

合格者の受験記号番号を、令和8年（2026年）2月11日（水）午後5時（予定）に、以下のウェブサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

スマホ・携帯電話サイト
<https://daigakujc.jp/tohoku/>



※パソコン、スマートフォン、携帯電話等のいずれからもアクセス可能です。

○掲載期間 令和8年（2026年）2月11日（水）午後5時～2月18日（水）

合格者の受験記号番号の掲示発表は行いません。

合否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 合格通知書のダウンロード

入学手続期間中に、入学手続サイトで「合格通知書」がダウンロードできます。必ずダウンロードし、大切に保管してください。（入学手続期間を過ぎるとダウンロードすることができません。）

詳細については、本学アドミッション機構ウェブサイトに掲載する「入学手続案内」で確認してください。

（東北大学アドミッション機構 <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>）

8 入学手続

入学手続の概要は、次のとおりです。詳細については、本学アドミッション機構ウェブサイトに掲載する「入学手続案内」で確認してください。

(東北大学アドミッション機構 <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

「入学手続案内」は紙媒体（冊子）での配付は行いませんので、ダウンロードしてご利用ください。

(1) 入学手続期間

令和8年（2026年）2月12日（木）から2月18日（水）（郵送必着）

(注) いかなる理由があっても、上記の期間中に、所定の手続きを行わなかった場合は、その後の入学手続は一切認めません。

(2) 必要経費（入学時納付金）

入学科 282,000円（予定額）〔納付時期 合格発表後～令和8年（2026年）2月18日（水）〕

授業料 前期分 267,900円（年額535,800円）（予定額）

〔納付時期 令和8年（2026年）4月以降〕

(注) 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

納付された入学料については、いかなる理由があっても返還しません。

※ 東北大学AO入試の合格者は、本学に必ず入学することを出願要件としていますが、真にやむを得ない特別な事情が生じ入学を辞退する場合は、本学あての具体的な理由を付した「入学辞退届」（様式任意）を令和8年（2026年）2月18日（水）までに提出してください（郵送必着）。この入学辞退届が提出された場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）を受験しても入学許可は得られません。

また、他の国公立大学に入学手続を行った者は、当該国公立大学が定める手続きにより入学を辞退した場合を除いて、本学の入学許可は得られません。

※公立大学協会ウェブサイト (<https://www.kodaikyo.org>) 参照

9 学生活

(1) 入学料の免除及び徴収猶予制度

入学料免除制度については、高等教育の修学支援新制度に基づき行われます。については、下記アドレスを確認いただき、不明な点等がありましたら、下記問い合わせ先へご連絡ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>（文部科学省 高等教育の修学支援新制度ウェブサイト）

本学では、上記の修学支援新制度とは別に、入学前1年以内に、学資負担者が死亡又は入学者本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、入学料の免除が許可される制度があります。

また、入学料を経済的理由によって納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者には、出願により選考の上、入学料の徴収猶予が許可される制度があります。

上記のほか、災害救助法が適用された大規模災害により学資負担者の死亡・行方不明又は学資負担者の居住する家屋の損壊等により、入学料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、入学料の免除が許可される制度を実施することができます。

(2) 授業料の免除及び徴収猶予・月割分納制度

授業料免除制度については入学料免除と同様に、高等教育の修学支援新制度に基づき行われますので、上記ウェブサイトをご確認ください。

また、授業料を経済的理由によって納付期限までに納付することが困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる者、その他やむを得ない事情があると認められる者には、出願により選考の上、授業料の徴収猶予又は月割分納が許可される制度があります。

上記のほか、災害救助法が適用された大規模災害により学資負担者の死亡・行方不明又は学資負担者の居住する家屋の損壊等により、授業料を納付することが著しく困難であると認められる者には、出願により選考の上、授業料の免除が許可される制度を実施することができます。

(3) 奨学金制度

奨学金には、日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体及び民間奨学団体による奨学金の貸与や給付の制度があります。いずれの場合も学業成績が優秀で、経済的理由により、学資支弁の困難な学生が対象となり、選考の上、決定されます。

募集は大学を経由するものと奨学団体が直接募集するものがあり、ほとんどの出願時期は入学直後になります。

【各制度に関する問い合わせ先及び出願場所】

〒980-8576 仙台市青葉区川内41 東北大学 教育・学生支援部学生支援課経済支援係

TEL 022-795-7816 FAX 022-795-7771

ウェブサイトは、東北大学トップページ (<https://www.tohoku.ac.jp/>) から、

「教育・学生支援」→「学生生活」→「入学料及び授業料等免除」又は「奨学金」の順にリンクをたどってください。

(4) 学生寄宿舎

東北大学には、新入生が入居できる学生寄宿舎として、ユニバーシティ・ハウスと学寮があります。

それぞれの学生寄宿舎は、所在地、築年数、居室形態、寄宿料などが異なっております。入居希望者は、本学ウェブサイトや「東北大学の学生寄宿舎に入寮希望される方へ」により、概要を確認の上、応募してください。なお、受験日程によっては合格発表より前に応募締め切りとなりますので、注意してください。

【学生寄宿舎に関する問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内41 東北大学 教育・学生支援部学生支援課生活支援係

TEL 022-795-3943, 3944 FAX 022-795-7771

ウェブサイトは、東北大学トップページ (<https://www.tohoku.ac.jp/>) から、

「教育・学生支援」→「学生生活」→「ユニバーシティ・ハウス」又は「学寮」の順にリンクをたどってください。

10 試験成績通知

令和 8 年度（2026 年）AO 入試Ⅲ期の試験成績通知については、次のとおり行います。

（1）インターネット出願システムによる通知

希望者を対象に、インターネット出願システムにより、試験成績を通知します。
インターネット出願システムでの出願の際に、成績通知の希望の有無を選択してください。
(成績通知手数料として、300 円が必要になります。)

（2）通知方法

下記期間にインターネット出願システムにログインして確認してください。

（3）通知内容

- 1 総合成績（大学入学共通テストと本学試験の合計点で、選抜に利用した得点（9～20 ページ参照）
- 2 総合成績の該当段階（不合格者に対し、合格者の最低点から受験者本人の得点が何点不足かを 30 点刻みの 6 段階に区分した該当する段階）
- 3 総合成績の順位（合格者のみ）
- 4 本学試験成績（筆記試験・面接試験の成績）

※ 出願書類が受理されなかった方及び第 1 次選考で不合格の方は通知対象となりませんので、入学検定料返還の際に、併せて成績通知手数料の返還を行います。

（4）通知期間

令和 8 年（2026 年）3 月上旬頃～5 月 31 日（日）

※ 通知開始については、東北大学アドミッション機構ウェブサイトでお知らせいたします。
東北大学アドミッション機構 (<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>)

11 その他の

(1) 令和7年度入学試験実施結果

「東北大学案内 2026 年度入学者用」に掲載していますので、参照してください。

(2) 個人情報の取扱い

- ① 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学期前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）に利用します。
- ③ 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき、適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じます。
- ④ 入試の合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）は、大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供され、国公立大学の一般選抜合格者の決定を行うための情報として利用されます。

(3) 教育・学習データ利活用について

本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下、「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やAI技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。

そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱8原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。

入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱います。

URL : <https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/>

(4) 入学試験に関する問い合わせ

その他ご不明な点がありましたら、本学アドミッション機構HP
(<https://www.tnc.tohoku.ac.jp/contacts.php>) をご覧ください。よくお問い合わせいただく内容を掲載しています。解決しない場合は、上記HP最下部に掲載している問い合わせフォームをご利用いただけます。裏表紙の問い合わせ先に電話でお問い合わせください。

電話で行う場合、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時（正午から午後1時及び年末・年始、祝日は除く。）までに、原則として志願者本人が行ってください。

12 試験場案内

試験場は、下記のとおりです。各試験場の所在地は、東北大学キャンパスマップ (<https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/>) や、受験票印刷可能日（2月5日（木）予定）に本学アドミッション機構ウェブサイトに掲載予定の各学部の試験場案内を参照してください。
また、試験場付近への、駐停車はご遠慮ください。

試験場（所在地）	学 部	JR 仙台駅から試験場までの公共交通機関の利用案内		
		主な行き先 (仙台市地下鉄・④仙台市営バス・⑤宮城交通)	乗場 番号	下車する駅・ 停留所
東北大学川内南キャンパス (仙台市青葉区川内 27-1)	文学部 教育学部 法学部 経済学部	地下鉄東西線（仙台駅→八木山動物公園行）	-	川内駅 (南2出口) (徒歩7分)
東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町 2-1)	医学部	地下鉄南北線（仙台駅→泉中央行）	-	北四番丁駅 (北2出口) (徒歩15分)
		④ 折立・西花苑・みやぎ台・作並温泉・白沢・定義・赤坂（東北大学病院経由） [840~861]	14	東北大学病院前
		④ 交通公園（東北大学病院経由） [830,839]	15	
		④ 貝ヶ森・国見ヶ丘・南吉成（東北大学病院経由） [870~X880]	13	
		④ 交通局東北大学病院前 (県庁市役所前経由交通局東北大学病院前行き) [K] (定禅寺通市役所前経由交通局東北大学病院前行き) [J]	60	交通局東北大学 病院前
		④ 泉中央駅（北山トンネル・桜ヶ丘・加茂経由）	2	東北大学病院前
東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町 4-1)	歯学部	地下鉄南北線（仙台駅→泉中央行）	-	北四番丁駅 (北2出口) (徒歩15分)
		④ 北中山・西中山（山手町経由） [815] (北山トンネル経由) [825]	18	歯学部・東北会病 院前
		④ 桜ヶ丘七丁目（山手町経由） [800]	17	
		④ 子平町→北山循環 [890, 899]	9	
		④ 泉中央駅（北山トンネル・桜ヶ丘・加茂経由）	2	
東北大学青葉山北キャンパス (仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3)	理学部	地下鉄東西線（仙台駅→八木山動物公園行）	-	青葉山駅 (北1出口) (徒歩5分)
	薬学部			青葉山駅 (北1出口) (徒歩10分)
東北大学川内北キャンパス (仙台市青葉区川内 41)	工学部	地下鉄東西線（仙台駅→八木山動物公園行）	-	川内駅 (南2出口) (徒歩1分)
東北大学青葉山新キャンパス (仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1)	農学部	地下鉄東西線（仙台駅→八木山動物公園行）	-	青葉山駅 (南1出口) (徒歩10分)

(注1) [] 内は仙台市営バスの「系統番号」，乗場番号は仙台駅西口バスターミナルの乗場標示です。詳細は各交通機関のウェブサイトをご覧ください。

(仙台市交通局 <https://www.kotsu.city.sendai.jp/> 宮城交通 <https://www.miakou.co.jp/>)

【問い合わせ先】

〒980-8576 仙台市青葉区川内 28 東北大学 教育・学生支援部アドミッション課

TEL 022-795-4800 FAX 022-795-4805

東北大学アドミッション機構 <https://www.tnc.tohoku.ac.jp/>

志願者全員提出

志願理由書

※

※印の欄は記入しないでください。

志願者氏名 (フリガナ)	志願学部 学部	志願区分系・学科・専攻 (経済学部・理学部・医学部保健学科・工学部志願者のみ記入)
		経済学部(系) 理学部(系) 保健学科(専攻) 工学部(学科)

1

5

10

15

20

25

(注) 志願学部を志願する理由について、勉学したい学問分野、希望する進路、これまで熱中したことなどと関連させて記述してください。(1枚に収まる程度)

※ 自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを作成して下さい。

必ず両面印刷してください。

令和 8 年度（2026 年度） 東北大学 AO 入試Ⅲ期

文・経済・医・歯・薬・工学部志願者提出

活動報告書・自己評価書

※

※印の欄は記入しないでください。

志願者氏名 (フリガナ)	志願学部 学部	志願区分系・学科・専攻 (経済学部・医学部保健学科・工学部志願者のみ記入)
		経済学部 (系) 保健学科 (専攻) 工学部 (学科)

1

5

10

15

20

25

(注) 裏面の「記入上の注意事項」を参照して記述してください。

※ 自筆(鉛筆書きは不可)又は文字入力して作成したものを作成して下さい。

記入上の注意事項 (活動報告書・自己評価書)

1. 本書類は、文学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、及び工学部を志願する者が提出してください。(教育学部、法学部、理学部、及び農学部を志願する者は、提出の必要はありません。)
2. 本書類は、高校時代（あるいはそれ以降）の学業や課外活動・校外活動について、やり遂げたとあなたが自信を持って言えることを記述してください。(1枚に収まる程度)
3. 活動の成果等を証明する書類を添付する必要はありません。

必ず両面印刷してください。

令和 8 年度（2026 年度） 東北大学 AO 入試Ⅲ期

志願者評価書

(高等学校等において作成後、厳封願います。)

※

※印の欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

東北大学総長 殿

学 校 名

学 校 長 名

職印

作 成 者 職名

氏名

印

所 在 地 〒

電 話 番 号 () () ()

下記の者を、貴学の AO 入試Ⅲ期志願者として責任をもって評価します。

また、下記の者が経済学部（理系）を志願する場合には、志願学部において指定された高等学校等在学時の科目（13 ページ参照）を履修している（履修中も含む。）ことを証明します。

1 志願者氏名等

フリガナ	性別	生年月日	年月
氏名	男・女	年月日生	卒業（修了）見込

2 志願学部等

志願学部	志願区分・系・専攻・学科 (経済学部、理学部・医学部保健学科・工学部志願者のみ記入)
学部	経済学部(系) 理学部(系) 保健学科(専攻) 工学部(学科)

3 入学意志の確認

この学生募集〔東北大学 AO 入試Ⅲ期〕は、志願者が東北大学での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを出願の要件としています。その旨を志願者に確認してください。

確認後、下欄の□にチェックしてください。



← 東北大学での勉学を強く志望し、合格した場合は、必ず入学することを確認した。

(以下は、志願学部が文学部、教育学部、経済学部、医学部医学科、歯学部及び薬学部の場合のみ記入してください。)

4 学業における特記事項

5 人物所見

(注) 記入にあたっては、裏面の「記入上の注意事項」を参照してください。

記入上の注意事項 (志願者評価書)

1. 項目3「入学意志の確認」については、チェックもれの場合不備書類とみなしますので、確実に記入してください。
2. 項目4「学業における特記事項」及び項目5「人物所見」については、志願する学部が文学部、教育学部、経済学部、医学部医学科、歯学部及び薬学部の場合のみ記入してください。